

おとこ けん いち

漢・賢一の point of view

～ワケフジロックvol.6～



そろそろ鍋をしたいと思う今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

その前にまだサンマも食べていない…。完全に季節に乗り遅れておりますが、背骨を骨折するという大きな怪我も良くなり、趣味のドラムがようやく叩けるようになりました。

復帰一発目のイベント「ワケフジロックvol.6」で、ドラムを叩きました！私が和気閑谷高校の卒業生達（今も住んでいるところは和気町と吉永町）と組んでいるバンド「ANGRY MY WIFE（アングリー マイ ワイフ）」と友達のバンド「B-sty（ピーステイ）」との共同企画で、「ワケフジロック」というイベントを開催しています。

イベント名は、日本を代表するロックフェスティバルである「フジロックフェスティバル」に由来します。

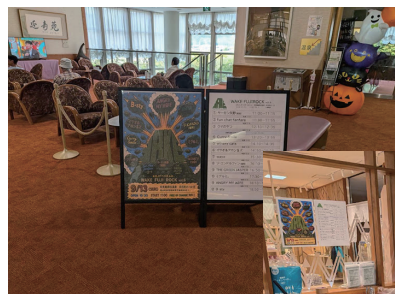
実は和気町にも和気富士という山があるのです。その和気富士とフジロックを合わせて「ワケフジロック」というワケです（和気だけに）。

和気町を音楽で盛り上げたいという思いでスタートしたこのイベントは、2024年の3月にスタート。今回（2026/9/3）で6回目を数えます。



このイベントの多くは、和気鵜飼谷温泉様の多目的ホールで開催しています。ライブの間に温泉にも入る事が出来るので、とても珍しいイベントだと自負しています。

イベント当日は、鵜飼谷温泉の方が特設コーナーを設けてくれて、お酒や軽食を販売してくれました。本当にありがたいことです。感謝！



6回目となる今回は、県内外から12バンドが集結！

とても熱いイベントとなりました。

私はというと、久々のステージだったのでミスも多数しましたが、楽しくできました！



次回は3月27日（土）に同じく和気鵜飼谷温泉で開催予定です。
音楽聞いて温泉に入って、特別な日に見ませんか！
音楽って本当にいいですね～！さよなら さよなら さよなら！

profile 森岡賢一（もりおか・けんいち）

昭和54年5月26日、岡山生まれ、ロック育ち。悪そうな奴は大体避けてきました。

ラジオディレクターから田舎の電気屋に転身。

プライベートでは岡山のインディーズバンド「ホバーボード」のドラムを担当。

また地元備前市の映像チーム「MT-MOVE-MODE」のメンバー。

普段の生活でも視点を変えれば違う世界が見えてくる。そんな話ができたらしいかな。